

【教育目標】

○よく学ぶ子  
○思いやりのある子  
○たくましい子



【栗野小のめざす子】

5つの気（本気 やる気 和気 元気 根気）のある子  
5つの気ですてきな学校を創ります。 文責 茅島 拓

令和2年 8月21日  
住 所：鹿沼市口栗野802  
TEL：85-2034  
FAX：85-2125  
〈公式ホームページ〉  
アクセスはQRコード  
をご利用ください。



〈学校の正門周辺が美くなりました〉

ボランティアの方々によって正門周辺が見違えるほどきれいになりました。

ずっと気になっていた箇所だったので、とても清々しい思いがします。ありがとうございました。



〈安全安心対策委員会〉

見守りボランティアの方々、スクールガードリーダー、水上さん、交通指導員、老人会の方に集まっていただき、学校安全について協議していただきました。



〈プログラミング教育応援チーム派遣事業〉

今年度本校は県教育委員会指定の「プログラミング教育応援チーム派遣事業」の該当校となりました。県内で4校です。今後プログラミング教育は必須の内容であり、早い段階で研修ができることは大変有意義です。

プログラミング教育とは、  
①プログラミング思考を育むこと。

プログラミング思考とは、自分が意図する一連の活動を実現するために、どのような働きが必要であり、一つ一つの動きに対応した記号をどのように組み合わせたらいいのか、記号の組み合わせをどのように改善していけばよりよい活動に近づくのか、といったことを論理的に考えていく力です。

例を示しますと、プログラミング思考は次のような場面でも活用できます。

1年生 生活科「自分でできることをしよう」の例です。

ぼくはペットボトルのリサイクルをしてみたよ。

- ①ラベルをはがす。 ②ふたをはずす。 ③中をすすぐ。  
④水を切る。 ⑤分ける。

このように整理すると作業のめりはなくなります。

操作過程を整理することで思考力が付きます。

そしてアウトプットすれば、表現力が育ちます。 栃木県総合教育センター作成の資料より



②プログラムの動きのよさ、情報社会がコンピュータ等の情報技術によって支えられていることに気づくようにする。

コンピュータ等を上手に活用して身近な問題を解決したり、よりよい社会を築いていったりしようとする態度を育む。

③各教科の学びをより確実なものにする。

プログラミング思考を用いることで、一連の学習過程が筋道立てて整理できたり、その思考を生かして他の教科のねらいを達成しやすくなったりすることです。

県教育委員会の先生、上都賀教育事務所の先生、鹿沼市教育委員会委員会の先生方にご指導いただきました。2学期には現在のところ上都賀地区の教員を対象に公開研究会を実施する予定です。

〈第1学期 終業式〉 2ヵ月間 成長しました。！！

間隔を広くとり南北に体形を変え、2階の窓も開けました。無言で出入りとなりました。代表児童の子が1学期を丁寧に振り返りました。

みんなは、発表の子の実感した成長を自分の体験と照らし合わせて聞いていました。

私の方からは、全学年の1学期の振り返りを紹介しました。

今年度から 学校教育目標を

よく学ぶ子 思いやりのある子 元気な子から よく学ぶ子 思いやりのある子 たくましい子に変えました。

昨年度の台風被害、コロナ渦の先行き不透明な今後、新学習指導要領実施に伴う主体性を重んじる教育等を考え、生き抜く力を身に付けてほしいという願いから「たくましい子」と掲げることになりました。

私の視点で各学年の成長した「たくましさ」について実感してほしくて紹介させていただきました。

1年生は、学校再開後2ヵ月という期間で毎年の1年生の成長と同じくらいでできることが増えたこと。

2年生は、今年から始まった1、2年生下校、待機スペース事業等、1年生の面倒をよく見ていたこと。

校内で最初に研究授業をがんばったこと。

3年生は、校外学習、ボランティアの方々との交流授業、新たな学びに挑戦できたこと。

4年生は、クラブ、委員会に熱心に取り組んだこと、自分の得意分野を生かして、お互い教えあい成長できたこと。

5年生は、授業中の対話では相手の意見をよく聞いて自分の考えを修正したり、ドリル学習は黙々と進めるなどメリハリある学習だったこと。

6年生は、自分たちで話し合い、多くを決めたり、常に下級生を考えて行動していたこと。等を確認しました。異例の1学期でしたが、確実な成長を見せた子どもたちに感動しました。



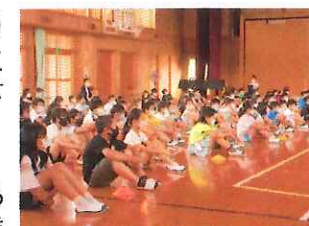
〈With コロナのとらえ方〉 小さなことに幸せを。

これからは、今までのようにやりたいことを思う存分にできることはないと思います。

今まで見てきた日常をもっと「ありがたい」という視点で見直すと違った景色が見えてくると思います。例えば、散歩で垣間見るヤマユリの並び、夏の薄暮の空気感、新たな感性を吸収できた書物、他者から教えていただいた新たな知恵、美しい音楽、心とまます絵画、書道等の芸術、他者との協力作業、見方を変え、幸せをさがしたいと思います。つつましさ、清貧という言葉がこれからのキーワードになるように思います。

〈第2学期 始業式〉

毎月、子どもたちに目標を決めさせて、振り返りカードを書かせています。始業式には各学年の振り返りの様子を伝え、これからは明確な目標を立てるように伝えました。6月の振り返りの結果は以下のとおりです。1年生は、友達を考えた「和気」の振り返りが多かったこと。2年生は、手洗い、うがいを心がけた「元気」を意識していたこと。3年生は、協力、時間を考えた「本気」の記述があったこと。4年生は、初めて活動する「クラブ」「委員会活動」を「本気」で取り組んでいたこと。5年生は、休業日ですと活動できなかったことから、「元気」の大切さを書いていたこと。6年生は あいさつの大切さ、下級生のことをいつも考える最高学年らしい記述があったこと等です。



今年度2学期はとても長いです。目標が明確にあることで意欲の持続につながります。

9月行事予定

1日 安全点検 7日 5年生生活習慣病検診 16日 運動に親しむ会 雨天時順延18日まで（保護者の方の参観人数は制限する場合があります。）23日 1年生研究授業 24日 4年生盲導犬体験授業 28日 6年生社会科見学（日光方面）  
30日～10/1 5年生臨海自然教室（茨城県）今後の状況によって変更等があることを御了承ください。